

このたび、福定正城主任研究員が、2026年度日本老年社会科学会論文賞を受賞しました。
受賞対象となった論文は、以下のとおりです。

「ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した多様な通いの場への参加によるその後の社会関係の相違：傾向スコアマッチングを用いたアウトカムワイド縦断分析」

本賞は、学会誌「老年社会科学」に発表された論文のなかから選出された優秀な論文に対し授与されるものです。

今後も、研究成果の創出と社会への還元に努めてまいります。

